今回の俳句ワークショップは私にとても大事な経験だったと思います。英語でワークショップとかプレゼンは他のクラスでしたことがあるんですが、日本語でワークショップをしたのは始めてでした。ワークショップが全部日本語で進めたのはなかったんですが、グルップに分かれて日本語で話したことはとても新しい経験でした。日本語でワークショップをしただけじゃなくて私の司会者役も大事な経験でした。最初に司会者役を貰った時には面倒なことだと思いました。プレゼンのために他のクラスメートは作らなかったパワーポイントも作ったり宿題が増えたからあまり嬉しくなかったんです。

でも、他の学生の前で何かを教えて上げることがこんなに楽しいことだったとは分からなかったんです。普通他のクラスでプレゼンをする時にはクラスメートしかないからあまり緊張しなかったですが今回のプレゼンは分からない学生たちがいてちょっと緊張してしまいました。でも、学生たちが随分真剣にプレゼンを聞いてくれたから、もっと集中できたと思います。ワークショップをしながら感じたことの中で一番驚いたのは多分私の日本語実力だと思います。

大学に入って日本語の勉強を始めたから、私には日本語がまだなれていません。でも、このワークショップで201の学生に単語を教えている私を見てちょっとびっくりしました。ワークショップが終わって私の日本語がかなり成長したと感じました。でも、いつもクラスでクラスメートの日本語を聞いたら、私はまだまだだなあと思うこともあります。そして、このワークショップが成功的にできたみたいで嬉しかったんです。準備する時にはあまり学生が来ないと思いましたが、なかなか多い学生が着てくれてびっくりしました。私にこのワークショップは特別な記憶になりました。